

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(円)	補助元又は委託元	
Tissue Dysoxiaの画像解析とその蘇生法	青木克憲	救急部	1,900,000	補 文部科学省 科学研究費補助金	
ショウジョウバエの遺伝子プールを用いた新規自閉性障害関連遺伝子の探索	須田史朗	精神科神経科	1,380,000	補 文部科学省 科学研究費補助金	
アスペルガー症候群の成因とその教育・療育的対応に関する研究	森 則夫	精神科神経科	15,200,000	補 厚生労働省 科学研究費補助金	
小児期メタボリック症候群の概念・病態・診断基準の確立及び効果的介入に関するコホート研究	大関武彦	小児科	25,000,000	補 厚生労働省 科学研究費補助金	
標準的電子カルテ基盤上での医療安全の現実と評価に関する研究	木村通男	医療情報部	6,500,000	補 厚生労働省 科学研究費補助金	
難治性白血病に対する標準的治療法の確立に関する研究	大西一功	化学療法部	8,299,000	補 厚生労働省 科学研究費補助金	
難治性白血病に対する標準的治療法の確立に関する研究	大西一功	化学療法部	29,880,000	補 厚生労働省 科学研究費補助金	
環境化学発がん物質の曝露評価法の開発及び疫学研究への応用による発がんリスク評価に関する研究	梶村 春彦	病理学	10,882,000	補 厚生労働省 がん研究助成金	
覚せい剤及び有機溶剤精神病の画像診断的研究	関根吉統	精神神経医学	760,000	委 国立精神・神経センター	
高機能自閉症の生物学的指標と神経心理学的臨床所見の関連について	森 則夫	精神神経医学	1,200,000	委 国立精神・神経センター	
光技術を融合した生体機能計測技術の研究開発(近赤外乳がん検査装置の臨床評価)	阪原晴海	放射線医学	8,500,000	委 文部科学省研究振興局	計11件
					合計71件

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Neurology 66(6):925-927,2006.	Intronic mutation in the <i>PGK1</i> gene may cause recurrent myoglobinuria by aberrant splicing. 繰り返す横紋筋融解症の原因はPGK1遺伝子のイントロンのスプライシング異常による。	白川健太郎 他	第一内科
Neuromol. Med. 8(3):361-374,2006	Biochemical features of ceruloplasmin gene mutations linked to aceruloplasminemia. 無セルロプラスミン血症に関連したセルロプラスミン遺伝子異常の生化学的特徴。	河野 智 他	第一内科
Food Chem Toxicol	Inhibition of P-glycoprotein-mediated transport by terpenoids contained in herbal medicines and natural products. 生薬および天然物中のテルペン類によるp-糖蛋白を介した輸送機構の抑制	吉田直子 他	薬剤部
Drug Saf	Trends in new drug interactions for pharmaceutical products in Japan. 日本の医薬品における新しい薬物間相互作用の傾向	吉田直子 他	薬剤部
J Pharm Sci	Effects of citronellal, a monoterpenoid in <i>Zanthoxyli Fructus</i> , on the intestinal absorption of digoxin <i>in vitro</i> and <i>in vivo</i> . ピポ、ビトロ実験に於けるサンショウ果実に含まれるモノテルペン類であるシトロネルのジゴシンの腸管吸収に対する影響	吉田直子 他	薬剤部
J Infect Chemother	Recommended initial loading dose of teicoplanin, established by therapeutic drug monitoring, and outcome in terms of optimal trough level. 薬物血中濃度モニタリングにより確立したテイコプラニンに対する推奨初期ローディング用量およびその成果として得られた至適トラフ濃度	千田金吾 村松英彰、他	第二内科 薬剤部
医療薬学	和漢診療科病棟の入院患者に対する医薬品情報の提供と服薬指導を目的とした漢方薬データベースの作成とその評価	高木昭佳	薬剤部
中部整災誌 49:21-252,2006	TypeC2大腿骨頭壊死症における保存的治療症例の検討	星野裕信	整形外科
Clin Chem 52(9):1828-1829,2006	Dilution Test for Differentiating Falsely High Serum Free Triiodothyronine Concentrations. 血清遊離トリヨードサイキトキシン濃度の偽高値を鑑別するためには希釈試験が有効である	岩原邦宏 他	検査部
Pituitary 10(1):35-45,2007	Immunohistochemical properties of silent corticotroph adenoma and Cushing's disease 無症状コルチコトロフ腺腫とクッシング病の免疫組織化学的特性	飯野和美 他	検査部

計 10

(注)1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る)。

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合には、主たる発表者の氏名を記入すること。

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Andiol Newrotol, 12(1):31-36, 2007	Andiological outcome of infants with congenital cytomegalovirus infection in a prospective study. 先天性サイトメガロウイルス感染症児における聴覚機能の検討	岩崎 聡	耳鼻咽喉科
J Hum Genet 51(9):805-810, 2006	Association of SLC26A4 mutations with clinical features and thyroid function in deaf infants with enlarged vestibular aqueduct. 前庭水管拡大症難聴児におけるSLC26A4転座と甲状腺機能との関係	岩崎 聡	耳鼻咽喉科
Eur Arch. Otorhinolaryng 263:365-369, 2006	Cochlear implantation in a patient with eosinophilic otitis media. 好酸球性中耳炎患者への人工内耳埋め込み術	岩崎 聡	耳鼻咽喉科
Cancer Research	ヒトにおいて経皮ペプチド免疫療法による細胞障害性Tリンパ球の誘導	八木宏明	皮膚科
Am J Surg Patho	皮膚T細胞、NK/T細胞リンパ腫におけるケモカイン受容体の発現:免疫組織化学染色と体外での走化実験	八木宏明	皮膚科
			計 5
			合計 15

(注)1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る)。
2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合には、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 中村 達		
管理担当者氏名	総務課長 深津一也	医療サービス課長 白井 清	人事課長 白井国明
	薬剤部長 川上純一	放射線部長 阪原 晴海	

		保管場所	分類方法	
診療に関する諸記録 病院日誌		病院部医療サービス課	カルテは、入院、外来を含め一患者一ファイル方式として、保存管理している。 エックス線写真は、放射線部にて保存管理している。	
処方箋、手術記録、看護記録、 検査所見記録、紹介状、退院した 患者に係る入院期間中の診療経過の要約		診療情報室 処方箋は薬剤部		
各科診療日誌 エックス線写真		各診療科 放射線部		
病院の管理 及び運営に 関する諸記 録	従業者数を明らかにする帳簿	総務部人事課		
	高度の医療の提供の実績	病院部医療サービス課		
	高度の医療技術の開発及び評価 の実績	総務部総務課		
	高度の医療の研修の実績	病院部医療サービス課		
	閲覧実績	病院部医療サービス課		
	紹介患者に対する医療提供の実績	病院部医療サービス課		
	入院患者数、外来患者数及び 調剤の数を明らかにする帳簿	病院部医療サービス課 薬剤部		
	規 則 第 9 条 の 23 め 及 び 体 制 第 11 条 各 の 状 況 掲 げ	専任の医療に係る安全管理 を行う者の配置状況		病院部医療サービス課
		医療に係る安全管理を行う 部門の設置状況		病院部医療サービス課
		当該病院内に患者からの 安全管理に係る相談に適切 に応じる体制の確保状況		病院部医療サービス課
		医療に係る安全管理のため の指針		病院部医療サービス課
		医療に係る安全管理のため の委員会の開催状況		病院部医療サービス課
		医療に係る安全管理のため の職員研修の実施状況		病院部医療サービス課
		医療機関内の事故報告等 の医療に係る安全の確保 を目的とした改善のための 方策の状況		病院部医療サービス課

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院部長	原田 修
閲覧担当者氏名	医療サービス課長	臼井 清
閲覧の求めに応じる場所	閲覧室	

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数		延	数
閲覧者別	医師	延	0 件
	歯科医師	延	0 件
	国	延	0 件
	地方公共団体	延	0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	58.3%	算定期間	平成18年4月1日～平成19年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数	10,057人	
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数	6,572人	
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数	1,219人	
	D: 初診の患者の数	24,004人	

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、Cは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第13-2)

規則第9条の23及び第11条各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	(有)(2名)・無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	(有)(1名)・無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	(有)・無
・ 所属職員: 専任(2)名 兼任(0)名 ・ 活動の主な内容: 医療事故及びインシデントの収集、調査、分析に関すること。 医療事故防止対策の立案及び周知に関すること。 リスクマネージャーとの連絡調整に関すること。 医療事故防止に係る教育、研修、啓発の立案に関すること。他	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	(有)・無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	(有)・無
・ 指針の主な内容: 安全管理に関する基本的な考え方。 安全管理体制確保のための委員会組織等。 医療事故発生時の対応等。 診療科及び中央診療施設ごとに安全管理のためのマニュアルを更に充実させ、適切に対応する。	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 12 回
・ 活動の主な内容: 医療安全管理体制の確保に関すること。 医療事故等の把握、分析、対処改善及び評価に関すること。 安全管理のための職員研修に関すること。 その他医療の安全管理に関すること。	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 6 回
・ 研修の主な内容: 講演会6回	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全管理の確保を目的とした改善のための方策の状況	
・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有)・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容: 医療事故対策チームを設置し、医療事故につながる重篤な事態が生じた場合、すみやかに患者の状態を確認し、主治医に専門分野としての判断による指示を与え、治療に対する支援を行う。	